

| | | | |
|-----|--------------------------|-------|-------|
| 科目名 | 保健・体育 Physical Education | 科目コード | 40260 |
|-----|--------------------------|-------|-------|

| | |
|----------|-------------------|
| 学科名・学年 | 物質工学科・5年（プログラム2年） |
| 担当教員 | 阿部高弘・横山剛士（一般教育科） |
| 区分・単位数 | 履修単位科目・必履修・1単位 |
| 開講時期・時間数 | 前期，30時間【内訳：講義30】 |
| 教科書 | なし |
| 補助教材 | 自作プリント |
| 参考書 | カラーワイド・スポーツ，大修館書店 |

【A．科目の概要と関連性】

既習した運動理論や運動技術を基本に生涯健康であるために，総合的に運動と関わるか，運動習慣を身に付けるためにはどうするかを自ら考え，自ら学び，練り上げ，生活にいかせる能力を身に付ける．

関連する科目：4学年保健・体育（前年度履修）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(G)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

| 到達目標 | 評価の重み | 学習・教育目標との関連 |
|---|-------|-------------|
| 技能：チームの課題や自己の能力に応じて技能を高め，作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする． | 10% | (g1),(g2) |
| 態度：互いに協力してトレーニングや競技ができるようにするとともに，グラウンド，体育館などの安全を確かめ，健康・安全に留意してトレーニングや競技ができるようにする． | 30% | (g1),(g2) |
| 学び方：自己の能力に応じた課題の解決を目指して，計画的なトレーニングの方法や競技の方法を工夫することができるようにする． | 30% | (g1),(g2) |
| 保健：生涯を通じて自らの健康を適切に管理し，改善していく資質や能力の基礎を培い，各種運動を通じて実践的な理解を深める． | 30% | (g1),(g2) |

【C．履修上の注意】

健康・安全に留意して授業参加できるようにすることが大切であり，装飾品等を外して授業に参加すること．天候や気温，湿度などの気象条件に応じた服装の用意を忘れないこと．地面や床の硬さや運動の種目を考え，適切なシューズを履くこと．以上のことが健康・安全にかかわる態度の育成に寄与する．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

出席，参加状況，態度（30%） 学び方（30%） レポート（30%） 技能（10%）

【E. 授業計画・内容】

前期

| 回 | 内容 | 備考 |
|----|--------------------------|---|
| 1 | オリエンテーション 体力を高めるための運動 | サーキットトレーニング 7種目・1セット20秒×2 を毎回実施 天候や施設の状況により 計画通りに実施できない こともある 準備・整理運動をグループ・ チーム毎にまとめて行う。 |
| 2 | 体力を高めるための運動 | |
| 3 | 体力を高めるための運動 | |
| 4 | スポーツテスト・屋外種目 | |
| 5 | スポーツテスト・屋内種目 | |
| 6 | スポーツテストの結果の読み方と分析の仕方 | |
| 7 | 野球型球技・ゴール型球技・ネット型球技より選択し | |
| 8 | 晴天時・雨天時の種目の選択、グループ・チーム分 | |
| 9 | ゲーム | |
| 10 | 〃 | |
| 11 | 〃 | |
| 12 | 〃 | |
| 13 | 〃 | |
| 14 | 〃 | |
| 15 | まとめ | |